

職域接種促進のための岐阜県の支援策

前提

○職域接種を進めるために、以下の事項が必要です

- ・被接種者1,000人以上の団体（複数企業、取引先、家族等含む）→同一会場で2回接種
- ・「事務局」を設置し、会場・打ち手等（医療機関）の確保、運営・管理（ワクチン、被接種者の管理等含む）を実施

費用等

○ワクチン接種にかかる費用として、国が接種1回あたり2,070円（税抜）を支給

→上記費用は、医療機関が市町村（国保連）に請求

○会場費、運営費（スタッフ代）等は事務局が負担（国・県・市町村からの支給はありません）

県の支援策

会場

○現在、県が大規模接種会場として確保している会場（岐阜産業会館、ソフトピアジャパン等）の貸出について国と調整中

運営

○会場設営や運営スタッフ等について委託できる企業等を紹介
→委託内容、料金等は紹介する企業等にご相談ください

医師等

○問診に必要な「医師」、接種・薬剤管理に必要な「看護師等」について
関係機関を紹介
→必要に応じ医師・看護師等の関係機関を紹介します。



職域接種を進めたいという意向のある企業・団体の方は気軽に相談窓口までご相談ください【商工労働部労働雇用課 TEL:058-272-1111(県庁代表) 内線3122,3123】